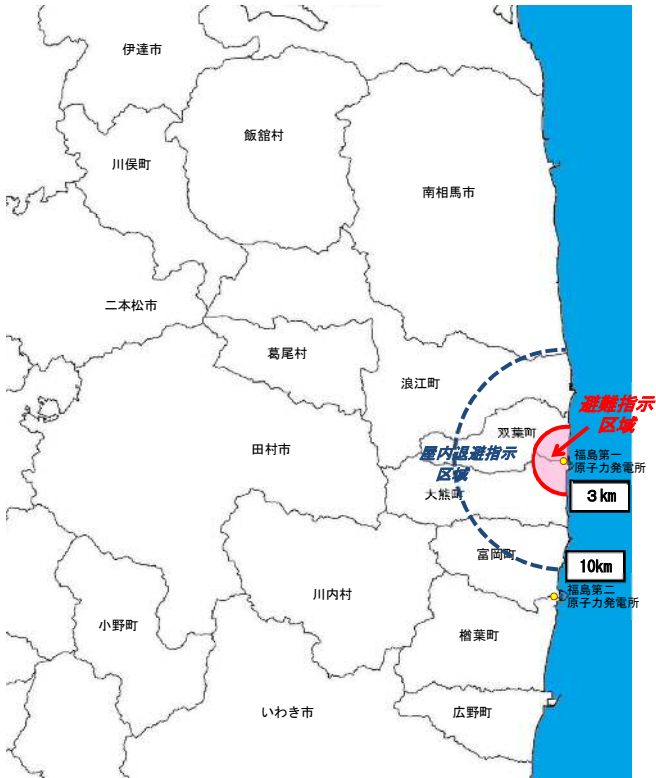


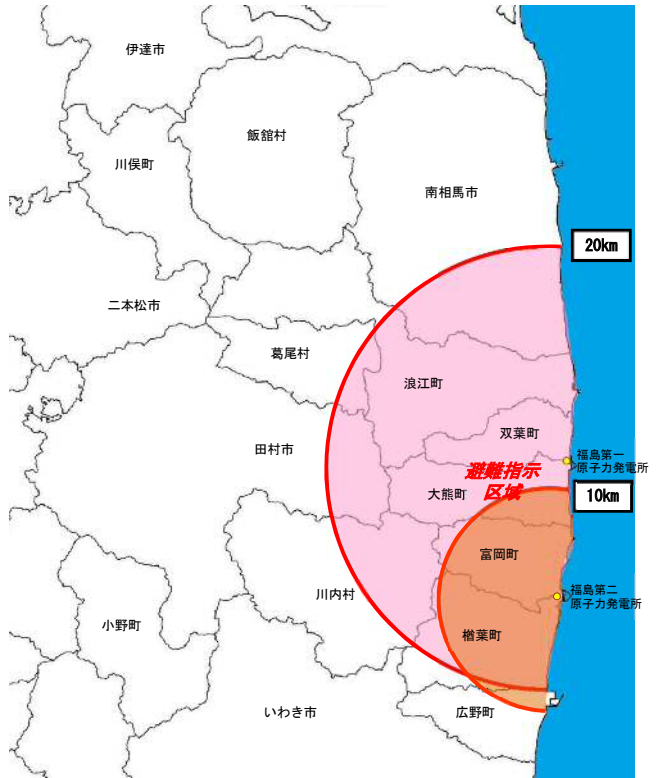
# 避難指示等の経緯

○平成23年3月11日 福島第一原発の半径3km圏内に避難指示  
 福島第一原発の半径3kmから10km圏内に屋内退避指示



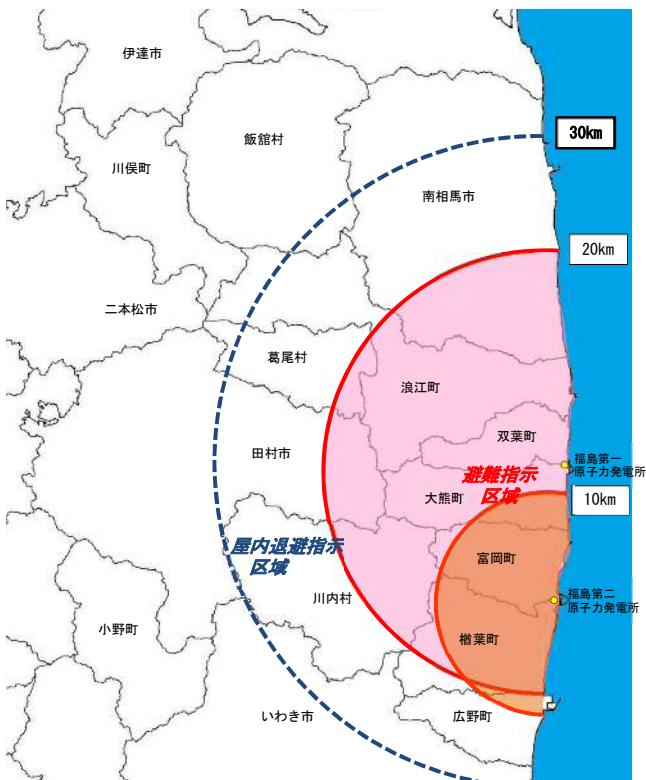
1

○平成23年3月12日 福島第一原発の半径20km圏内に避難指示  
 福島第二原発の半径10km圏内に避難指示



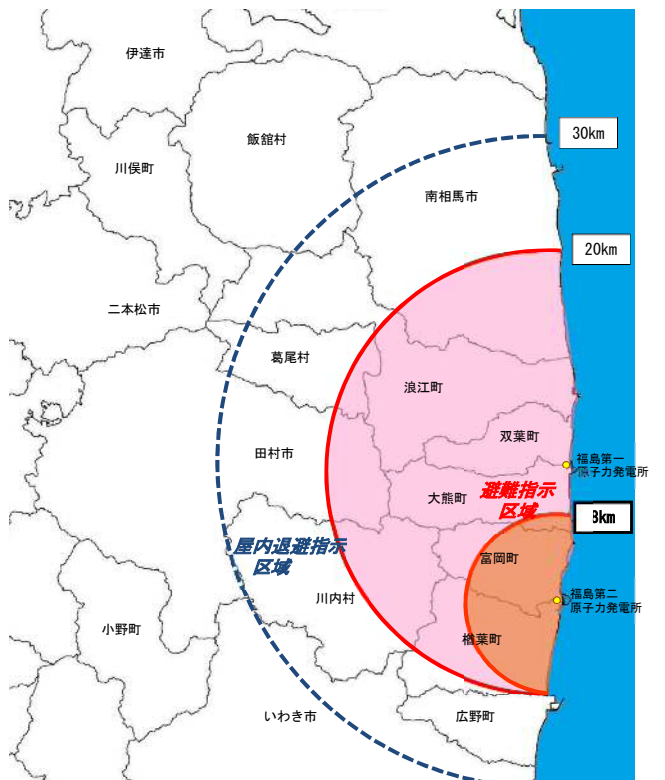
2

○平成23年3月15日 福島第一原発の半径20kmから30km圏内に屋内退避指示



3

○平成23年4月21日 福島第二原発に係る避難指示の対象区域について、半径10km圏内から半径8km圏内へ変更



4

○平成23年4月22日 福島第一原発の半径20km圏外の特定地域を、計画的避難区域<sup>※1</sup>及び緊急時避難準備区域<sup>※2</sup>として設定

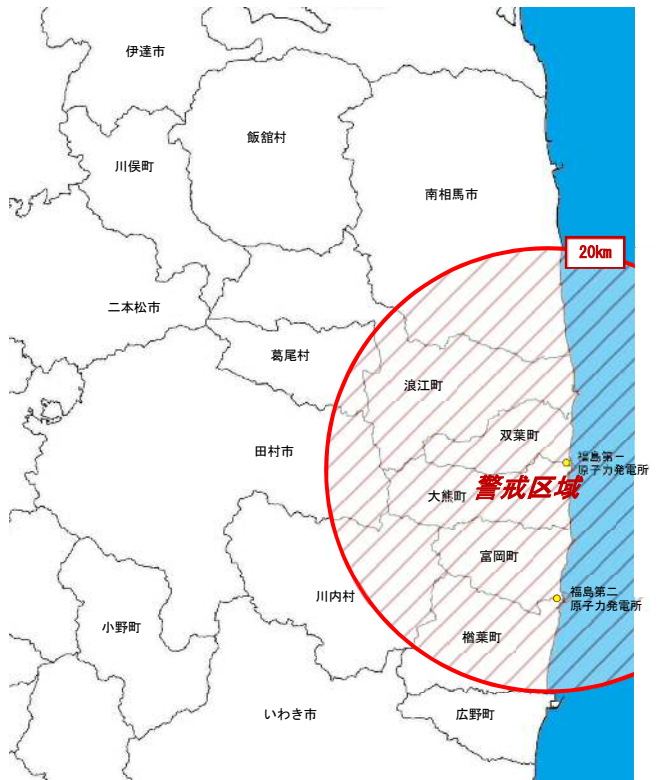


※1「計画的避難区域」：事故発生から1年の間に累積線量が20mSvに達する恐れのある地域について、住民の被ばくを低減するために設定された。

※2「緊急時避難準備区域」：第一原発に係る危険防止の観点から設定。(立入制限はないが、自主的避難及び子供、妊婦等の避難を促されていた。)

5

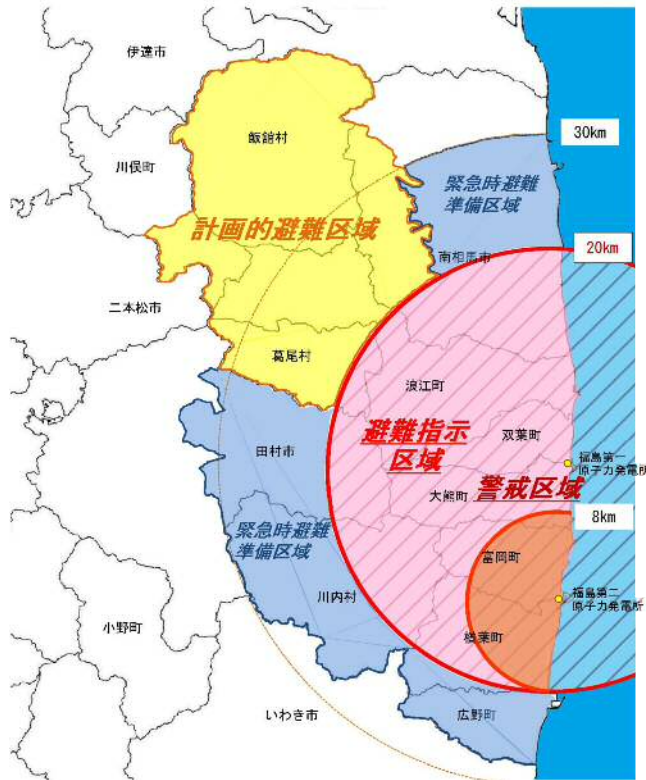
○平成23年4月22日 福島第一原発の半径20km圏内(海域を含む)について、警戒区域<sup>※1</sup>として設定



※1「警戒区域」：立入制限、退去命令(罰則規定を伴う厳しい規制)が行われる区域。第一原発が不安定な状況にあることから、再び事態が深刻化した場合の居住者等の危険防止のために設定された。

6

○平成23年4月22日現在の区域設定をまとめると下記のとおりとなる。  
(半径20km圏内は、警戒区域と避難指示区域が重複して設定されている。)



警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域及び特定避難勧奨地点がある地域の概要図

警戒区域、計画的避難区域及び特定避難勧奨地点がある地域の概要図

